

関東地区に支部を設置するためのボランティア募集のご案内

1. 支部設置の必要性

従来、関東地区には支部を設置せずに、大きな不都合を感じることなく協会活動が行われて来ました。しかしながら、今回「リストラ80」の一環として支部活動の改革が検討され、「支部でなければ出来ないような会員へのサービス」を充実していくこととなりました。この方向に沿って改革がなされると、支部の存在しない地域においては、学生、若手技術者等、本部の活動に直接参加する機会の少ない会員層が、支部のある地域に比較して十分なサービスを受けられなくなる恐れが生じ、将来的には、協会活動の沈滞につながる可能性があります。そこで、この機会に会員へ十分なサービスを提供できるよう関東地区においても支部を設置することになりました。

つきましては、関東地区に支部を設置するためのボランティアを下記により募集いたしますので、奮ってご応募下さいませようご案内申し上げます。

2. 関東地区における支部設置の基本方針

- 1) 1都6県に山梨県を加えた8都県を必ずしも一つの支部でカバーする必要はないが、支部の担当地域の最小単位は県とする。
- 2) 支部設立に関する準備は会員のボランティアな活動とする。
- 3) 関東地区に支部を設置しようとする正会員は、以下の内容を付

して「支部設置発起人会」の設置を総合企画事務局へ通知するものとする。

- ① 発起人会の名称
 - ② 支部を設置する範囲（都県名）
 - ③ 発起人会メンバー表
 - 4) 支部設置発起人会は活動上の経費が必要となった段階で「支部設置準備委員会」へ移行するものとし、上記に加えて
 - ④ 活動内容とスケジュール
 - ⑤ 予算
 - ⑥ 委員候補（案）
- を付して、総合企画会議に委員会の設置と予算の承認を申請し、委員の委嘱を受けるものとする。
- 5) 準備委員会は、支部設置の準備が整った時点で、支部の設置を総合企画会議へ申請するものとする。
 - 6) 総合企画会議は、申請にもとづき審議した上、理事会へ設置を提案し、承認を得るものとする。

問合せ先

(社)日本鉄鋼協会 総合企画事務局

TEL (03)3279-6021 (代) FAX (03)3245-1355

創立80周年記念「鉄—21世紀への夢」懸賞作文入選作品の発表

平成6年12月より募集いたしました本会創立80周年記念「鉄—21世紀への夢」懸賞作文の入選作品が下記のように決定いたしました。2部については、募集テーマの趣旨から若干外れますが内容が充実し優秀と認められた作品に対し、特別賞を設置することが審査委員会により決定されました。

審査経緯・講評と1等の入選作品は、平成8年1月創刊の会報「ふえらむ」に掲載いたします。2等以降の入選作品についても「ふえらむ」に順次掲載予定です。

また、秋季講演大会中に行われる表彰式（11月3日）にて1等の入賞者を表彰し、その際入選作品集を配布いたします。

（なお、入選者の所属、学年等は応募当時平成7年3月のものです。）

審査委員長 近藤 次郎

1部（中学生・高校生の部）

1等（賞金30万円）

「レンジで鉄をクッキング」 村山 武一郎 殿（福岡県粕屋郡古賀町立古賀東中学校1年）

2等（賞金10万円）

「鉄は人と地球の芸術品」 竹山 梓 殿（新潟県上越市立直江津中学校3年）

「鉄—二十一世紀への夢」 南川 聡子 殿（三重県三重郡菰野町立八風中学校2年）

「鉄—21世紀への夢」 石田 沙織 殿（岡山県岡山市立西大寺中学校2年）

3等（賞金3万円）

「カイロにみる鉄の未来」 水野 亜紀 殿（吉祥女子高等学校3年）

「鉄への夢」 森 宏文 殿（岐阜県大垣市立北中学校2年）

「ぼくの周りの鉄に思う」 天田 輔 殿（新潟県見附市立西中学校2年）

「すべてに優しい鉄を！」 宮野 寛子 殿（福山暁の星女子中学校1年）

「鉄の博覧会へようこそ」 渡辺 歩 殿（新潟県長岡市立栖吉中学校1年）

2部（大学生・一般の部）

1等（賞金100万円）

「人々の夢とともに歩むこと」 柴垣 顕郎 殿（長野県自由業）

2等（賞金30万円）

「アイアン・ドリーム」 比留間 幸子 殿（東京都立上野高等学校教諭）

「鉄は新文化材」 岡本 久人 殿（福岡県新日本製鐵㈱勤務）

3等（賞金10万円）

「ニューメタルの勝利—愛染鋼太郎の研究記録より—」

河村 瞭司 殿（奈良県）

「西暦2045年秋—夢のあとさき」 遠山 晃 殿（神奈川県NKK勤務）

「日本鉄鋼業の行方」 養手 徹 殿（神奈川県NKK勤務）

特別賞（賞金10万円）

「夢は「鉄の村」作り」 朝吹 美恵子 殿（東京都グラフィックデザイナー）